

## 活用例①

第2章で紹介した事例を一つにまとめました

# ～各教科等を合わせた指導(生活単元学習) ある特別支援学校中学部の例～

ある特別支援学校中学部では、このような年間指導計画が作成されていました。  
生徒の実態に合わせてStepに沿って調整・見直しをして、学習活動を設定していきましょう。

## 調整・見直し前の年間指導計画

## Step 1

年間指導計画等で必要事項を確認しましたか？



【指導の形態】 各教科等を合わせた指導 生活単元学習		【単元(題材)名】 買物に行こう	【時数】 7時間
【指導の期間】 5月～6月		【学部・学年】 中学部2学年	
【単元(題材)の目標】 買物学習を通して, 商品の買い方や選び方等を理解して買物ができる。[知識及び技能] ・買物に関わる人に伝わるように表現を工夫することができる。[思考力, 判断力, 表現力等] ・買物学習に見通しを持って取組み, 学習に活用しようとする。「学びに向かう力, 人間性等」			
【単元(題材)の計画】			
【時数】	【主な学習活動】(指導内容・方法)	【指導体制】	【各教科の目標及び内容】
1時間	1. オリエンテーション ・学習の目的及び内容について知る。	一斉指導	職業・家庭(家庭分野) C消費生活・環境ア(ア) (中学部1段階) 国語A聞くこと・話すこと エ(中学部2段階)
2時間	2. 買物の準備 ・生活に必要な物の選び方, 買物の仕方について ・店員さんとのやり取りについて	一斉指導	
3時間	3. 買物(当日)	一斉指導	
1時間	4. 振り返り <div>Step 2・4 「学んだことを生かしている姿」につながる学習活動となっていますか？</div> <div>Step 5 全員が十分に学べる集団の学習活動 になっていますか？</div>	一斉指導	
		<div>Step 3 各教科の目標及び内容(育成を目指す資質・能力)は生徒の実態に合っていますか？</div>	